

オープンアクセスの 意義と動向： 義務化、OA雑誌、そしてハゲタカetc.

講演内容

インターネットを通じて誰もが無料で学術情報にアクセスできる「オープンアクセス」は、知識形成やイノベーション創出を加速させるものとして世界的に進展しています。日本でも、公的資金による助成を受けた学術研究について、2025年新規公募分から、学術論文および研究データの即時オープンアクセスが義務化されることになりました。今後、オープンアクセスを実施、推進するに当たって注意すべきことなどを、最新の状況を交えてご紹介いただきます。



令和6年 **11.26** (火)

受付・オンライン接続
13:30~14:00

開始時間 (対面・オンライン)
14:00~15:30

会場

【Web】 Zoom

【来場】 徳島大学附属図書館本館3階多目的ホール

対象者

徳島大学の教職員、学生、一般

申込方法

下記URLまたはQRコードの参加申込
フォームからお申し込みください

<https://forms.office.com/r/vNKPav9K04>

締切:11月22日(金) 正午



講師

佐藤 翔 氏

同支社大学
免許資格課程センター教授

研究分野

情報通信/知能情報学
人文・社会/図書館情報学
人文社会学情報学